ＩＳＳＮ 0910-5352

東京都微生物検査情報

MONTHLY EPIDEMIOLOGICAL RECORD, TOKYO

第28巻　第10号
2007年10月分
月　報

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/

話 題

我が国における赤痢アメーバ症の現状

赤痢アメーバ症は、腸管寄生性の赤痢アメーバ（*Entamoeba histolytica*）を病原体とする原虫性疾患である。赤痢アメーバはその生活史上、栄養型と嚢子（シスト）の２形態に分類され、ヒトへの感染は糞便中の成熟シストが経口摂取され回盲部辺りを中心に、大腸管腔で増殖・定着することにより成立する。赤痢アメーバ感染者の多くは無症候の持続性感染者であるが、感染者の５－10%で大腸粘膜上皮が破壊され、赤痢アメーバが組織内に侵入し、腸粘膜の糜爛や潰瘍形成と赤痢様症状（粘血便性下痢）をみる腸アメーバ症または、栄養型が門脈を経て主に肝臓で膿瘍を形成する腸外アメーバ症を発症する。

Ⅰ.感染者数の増加とその背景

赤痢アメーバ症は主に熱帯の開発途上国を中心に分布するが、世界では年間4,000－5,000万人のアメーバ症患者が存在し、死亡者数は年間７－10万人と推定されている。

我が国における赤痢アメーバ症は、1970年代までは海外流行地での赤痢アメーバに汚染された飲食物に起因する食品媒介寄生虫症として考えられていた。ところが、1970年代後半より米国において都市部の男性に赤痢アメーバ感染者が多く認められるという報告がなされるようになり、男性同性間性的接触（MSM）による性感染症として認識されるようになった。我が国でも1980年代より、大阪や東京の都市部で男性を中心に赤痢アメーバ感染者の増加がみられ始めた。当時、赤痢アメーバ症は、細菌性赤痢に準じ消化器感染症と認識されていたため、都内で赤痢アメーバ症患者の届出があった場合、疫学調査の対象が性的パートナーにまで及ぶことはなく、患者と食事などを共にした関係者を中心に糞便検査が行われていた。その結果、1990年以降、当センターにおいて検査対象となった患者家族や職場の同僚などからは、１例も赤痢アメーバが検出されていない。

Ⅱ．近年の発生動向

1999年に施行された感染症法では、赤痢アメーバ症は全数報告疾患の四類感染症（現在は五類感染症）に指定され、診断基準も見直された。その後、我が国における赤痢アメーバ症の年間報告数は、顕著な増加を示し、2006年には738例に達し（図１）、全数把握の五類感染症14疾患の中で、後天性免疫不全症候群についで２番目に多い報告数となっている。

赤痢アメーバ感染のハイリスクグループのひとつに、前述のようにMSMグループがあり、感染者に占めるその割合が大きいため、報告数の約90%が男性という顕著な疫学的特徴を示している。しかしながら、近年では、感染症法に基づく女性の赤痢アメーバ症報告数だけでなく、当センターの疫学調査の結果（表１）からも女性の赤痢アメーバ感染者が増加傾向にあると考えられ、異性間性的接触による広範な感染拡大が危惧されている。

また、感染源は不明な場合が多いが知的障害者施設や老人施設の利用者における施設内集団感染例も散発的に報告され、我が国の赤痢アメーバ症は、性感染と海外流行地での感染（輸入感染症）に加え施設内感染という３つの感染パターンに大別できる。

Ⅲ．検出方法とセンターでの検査体制

これまでの検査室等における赤痢アメーバの検査は、糞便や潰瘍病変組織、膿瘍ドレナージ液などの生検材料から直接赤痢アメーバのシストや栄養型を検出する顕微鏡検査と、

赤痢アメーバ特異抗体検出のための血清学的検査が一般的であった。しかしながら、粘血便、潰瘍組織、肝膿瘍膿汁などから赤血球を貪食する赤痢アメーバ栄養型が検出されるような場合を除き、病原性の赤痢アメーバと形態的に酷似している非病原性のアメーバ（*Entamoeba dispar*）との顕微鏡検査による種の鑑別は極めて困難である。そのため、赤痢アメーバと*E. dispar*とを鑑別同定するために、現在では図２に示したPCR法による遺伝子検査や市販キットを用いた赤痢アメーバ抗原検出等による確定検査が一部の研究機関等で行われている。

また、血清学的検査は、感染初期や無症状感染者では陰性、赤痢アメーバ治癒後１年程度（投薬による治療の場合、治療後２，３ヶ月では治療前より抗体価が上昇する場合もある）では陽性になる場合があり、必ずしも現在の感染状態を反映していないという問題点があるが、検査結果の再現性および感度が高いため、特に組織に侵入した赤痢アメーバ症では、顕微鏡検査や遺伝子検査等の病原体検出検査よりも有用性が高いことが多い。

当センターでは、各検査法の問題点を補うため顕微鏡検査と合わせて、赤痢アメーバ抗原検出検査、複数の赤痢アメーバ特異遺伝子の検出検査および赤痢アメーバ抗体検査など、検体の性状に対応した複数の検査を実施し、高い精度をもつ検査態勢をとっている。

（病原細菌研究科　鈴木　淳）

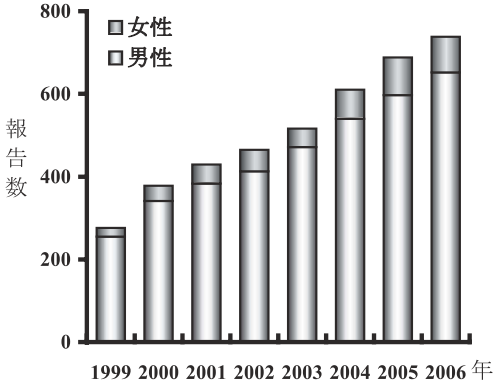

図１．わが国における赤痢アメーバ症届出数の年次推移

表１．定点医療機関受診者（女性）の赤痢アメーバ抗体保有率

年	陽性数	陽性率（%）	CT重複陽性数＊
2003	3	1.5	2
2004	8	3.7	7
2005	14	5.0	8

＊：CT（クラミジア　トラコマチス）の検査は、抗体検査および遺伝子検査を実施。いずれかが陽性の場合に重複陽性数として計上した。

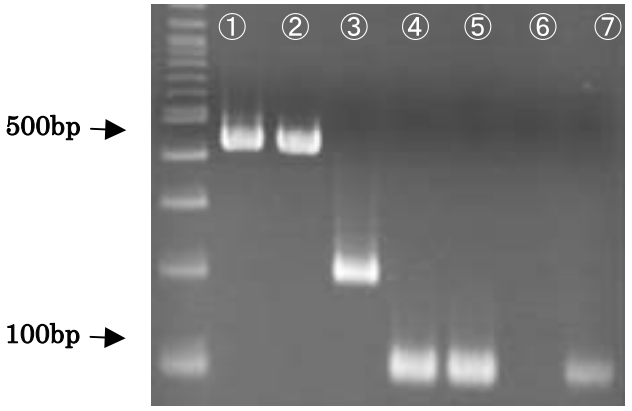

図２．赤痢アメーバと *Entamoeba dispar* のDNA 特異的塩基配列部分の検出

①～③：　SSUrRNAを標的としたMultiplex-PCR*
（*：赤痢アメーバと*E. dispar*を同時に検出可能なPCR 法）
④，⑤：　30-kDシステインリッチタンパク質遺伝子を標的にしたPCR（赤痢アメーバ特異的なPCR法）
⑥，⑦：　30-kDシステインリッチタンパク質遺伝子を標的にしたPCR（*E. dispar*特異的なPCR法）

①：赤痢アメーバ患者検体，②：赤痢アメーバ陽性コントロール，③：*E. dispar* コントロール，④：赤痢アメーバ患者検体，⑤：赤痢アメーバ陽性コントロール，⑥：赤痢アメーバ患者検体
⑦：*E. dispar* 陽性コントロール

表１　検査機関別検査件数及び病原菌検出状況

2007年10月分

検査機関名	検査材料取扱件数	病原菌検出状況												
		コレラ菌		赤痢菌					チフス菌	パラチフスA菌	その他のサルモネラ	腸管出血性大腸菌	その他の細菌＊	合計
		O1, O139	O1, O139以外	A	B	C	D	計						
千代田区千代田保健所	1,154													
中央区保健所	1,083										1		1	2
港区みなと保健所	178													
新宿区保健所	0													
文京区本郷保健サービスセンター	4													
台東区台東保健所	0													
墨田区保健所	1,639													
江東区深川南部保健相談所	280													
品川区衛生試験所	191													
目黒区碑文谷保健センター	1,951										1			1
大田区保健所	14											1		1
世田谷区世田谷保健所	253										1	1		2
渋谷区保健所	235													
中野区保健所	0													
杉並区衛生試験所	2,299										3	2		5
豊島区池袋保健所	26													
北区保健所	2,790											3		3
荒川区保健所	1,181													
板橋区保健所	10													
練馬区衛生試験所	4,418													
足立区衛生試験所	1,263										2			2
葛飾区保健所	3,373										1			1
江戸川区江戸川保健所	4,003													
小計	26,345										9	7	1	17
島しょ保健所大島出張所	185													
島しょ保健所三宅出張所	48													
島しょ保健所八丈出張所	85													
島しょ保健所小笠原出張所	37													
小計	355													
健康安全研究センター	461 (2)		1				1(1)	1(1)			4	5	91	102(1)
小計	461 (2)		1				1(1)	1(1)			4	5	91	102(1)
合計	27,161 (2)		1				1(1)	1(1)			13	12	92	119(1)

（　）：海外旅行者分再掲

＊：表２参照

表２　ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京都）

菌種名		全国（２００７年９月分）		東京都（２００７年１０月分）		
		地研・保健所	検疫所	健康安全研究センター	島しょ・区検査機関	民間登録衛生検査所
大腸菌		206 (1)		34	7	974
	毒素原性	5 (1)		28		
	組織侵入性					
	病原血清型	22				
	腸管出血性	179		5	7	5
	その他・不明			1		969
赤痢菌		5 (8)		1 (1)		2
	A群					
	B群	1				
	C群					
	D群	4 (8)		1 (1)		2
チフス菌		(2)				
パラチフスA菌		1 (2)				
その他のサルモネラ		155		4	9	70
	O4	24			3	20
	O7	38			1	12
	O8	8		2	2	10
	O9	84		2	2	25
	その他				1	3
	不明	1				
エルシニア・エンテロコリティカ		7				8
エルシニア・シュードツベルクローシス						
コレラ菌（O1）						
コレラ菌（O139）						
コレラ菌（O1，O139以外）				1		1
腸炎ビブリオ		122		1		23
その他のビブリオ						6
エロモナス		2				203
プレジオモナス・シゲロイデス			2 (2)			4
カンピロバクター		70		31		383
黄色ブドウ球菌		37		23	1	2,882
A型ウエルシュ菌		3		5		17
ボツリヌス菌						
リステリア・モノサイトゲネス						
セレウス菌		5				16
淋菌						133
クラミジア・トラコマチス						33
髄膜炎菌						7
レンサ球菌（A群）		28				483
レンサ球菌（B群）						4,715
レンサ球菌（CまたはG群）				1		
レンサ球菌（その他）				1		848
肺炎球菌		6				160
ジフテリア菌						
百日咳菌		5				
インフルエンザ菌		11				
レジオネラ						
肺炎桿菌						
結核菌						
非結核性抗酸菌						
マイコプラズマ		1				
レプトスピラ						
赤痢アメーバ						4
マラリア						
その他の細菌		2				12,705
合計		666 (13)	2 (2)	102 (1)	17	23,677

（　）：海外旅行者分のうち、全国は別掲、東京都は再掲
全国の数字は「病原微生物検出情報」（国立感染症研究所）より引用
民間登録衛生検査所の集計値は、東京都予防医学協会、ビー・エム・エル、三菱化学メディエンス株式会社の協力による

表３　東京都におけるヒト由来抗酸菌検出状況

2007年10月受付分

区分			管理検診	家族検診	接触者検診	その他	計	累計（2007年1月～）
健康安全研究センター	検査件数						0	21
	陽性件数						0	2
	結果	結核菌					0	2
		非結核性抗酸菌					0	0
保健所特別区	検査件数		3	1	3	6	13	97
	陽性件数					1	1	6
	結果	結核菌					0	5
		非結核性抗酸菌				1	1	3

注：検査件数は当月受付分、結果については当月中に分離された分

表4　都内協力医療機関における黄色ブドウ球菌検出状況

2007年10月受付分　　東京都健康安全研究センター

区分	コアグラーゼ型											計	累計（2007年１月～）
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	UT		
ＭＲＳＡ	1		3									4	17
ＭＳＳＡ												0	7
計	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
累計（2007年１月～）	4	4	7	2	2		4		1				24

〔協力医療機関〕　東京逓信病院　加地医院　藤田医院
東京済生会中央病院　立正佼成会附属佼成病院　星野小児科内科クリニック
都立清瀬小児病院　(社)聖母会聖母病院　野上医院

表5　都内協力医療機関におけるＡ群溶血性レンサ球菌検出状況

2007年10月受付分　　東京都健康安全研究センター

区分	Ｔ血清型										計
	1	3	4	6	12	25	28	B3264	その他	ＵＴ	
分離株数	1						1				2
累計（2007年1月～）	13		6	2	25	2	6		2	1	57

〔協力医療機関〕表４と同様

表６　東京都内の医療機関から送付された菌株の検査状況

2007年 10月受付分　　東京都健康安全研究センター

臨床診断名	年齢・性別	分離部位	菌種名	型別等
レジオネラ症	64歳・男性	喀痰	レジオネラ属菌（*Legionella pneumophila*）	SG1型
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	92歳・女性	尿	腸球菌（*Enterococcus faecalis*）	*van*B遺伝子保有
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	23歳・女性	腹水	腸球菌（*Enterococcus galinallum*）	*van*C1遺伝子保有

表７　東京都における性感染症検査成績

2007年10月受付分

梅毒検査

東京都健康安全研究センター

区　分	男　性			女　性			性別不明			合　計		
	検査数	STS	陽性 TPHA陽性	検査数	STS	陽性 TPHA陽性	検査数	STS	陽性 TPHA陽性	検査数	STS	陽性 TPHA陽性
東京都保健所※												
特別区保健所	291	3	3	208	0	0	0	0	0	499	3	3
東京都南新宿検査・相談室												
計	291	3	3	208	0	0	0	0	0	499	3	3
累　計（2007年１月～）	4,572	53	51	2,957	15	7	5	0	0	7,534	68	58

注：東京都南新宿検査・相談室ではエイズ予防月間中のみ実施

クラミジア抗体検査

東京都健康安全研究センター

区　分	男　性		女　性		性別不明		合　計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所※								
特別区保健所	299	50	215	94	0	0	514	144
東京都南新宿検査・相談室								
計	299	50	215	94	0	0	514	144
累　計（2007年１月～）	4,753	1,043	2,976	1,085	12	5	7,741	2,133

注：東京都南新宿検査・相談室ではエイズ予防月間中のみ実施

淋菌核酸検査

東京都健康安全研究センター

区　分	男　性		女　性		性別不明		合　計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所※								
特別区保健所	97	0	59	0	0	0	156	0
計	97	0	59	0	0	0	156	0
累　計（2007年１月～）	1,500	3	902	4	11	0	2,413	7

ＨＩＶ検査

東京都健康安全研究センター

区　分	男　性		女　性		性別不明		合　計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所※								
特別区保健所	506	2	329	0	0	0	853	2
東京都南新宿検査・相談室	663	11	372	0	0	0	1,035	11
都立病院＊	11	1	6	1	0	0	17	2
合計（2007年10月分）	1,180	14	707	1	0	0	1,887	15
累計（2007年１月～）	12,369	168	6,802	4	8	0	19,179	172

注：＊東京都感染症対策課発表資料による引用

※東京都保健所分については、2007年７月分より検査体制が変更になったため本表には計上していない

表８　都内性感染症病原体定点医療機関から送付された検体の検査成績

2007年10月受付分　　東京都健康安全研究センター

検査項目		検査数	検出数（陽性数）	検査材料	臨床診断名
梅　毒	抗体	13	1	血清	
クラミジア　トラコマチス	遺伝子	13	4	子宮頸管擦過物	膣炎、ヘルペス疑い
	抗体	13	5	血清	
赤痢アメーバ	抗体	13	1	血清	
淋　菌	遺伝子	13	0	子宮頸管擦過物	
トリコモナス	遺伝子	13	1	子宮頸管擦過物	ヘルペス疑い
ヒトパピローマウイルス	遺伝子	13	6	子宮頸管擦過物	膣炎、子宮膣部ビラン
ヒト単純ヘルペスウイルス１型	遺伝子	13	0	子宮頸管擦過物	
ヒト単純ヘルペスウイルス２型	遺伝子	13	1	子宮頸管擦過物	

クラミジア遺伝子が検出された4例のうち２例からヒトパピローマウイルス遺伝子も検出されている。
この２例のうち１例からはトリコモナス遺伝子も検出されている。

表９　東京都における感染性胃腸炎・食中毒疑い検査成績

2007年10月受付分　　東京都健康安全研究センター

区　分	検体数	検出病原体	陽性数
細菌検査（ふん便・吐物）	458	サルモネラ	4
		腸炎ビブリオ	1
		カンピロバクター	31
		黄色ブドウ球菌	22
		腸管出血性大腸菌	5
		その他の病原大腸菌	28
		ウエルシュ菌	5
		その他	2
		陽性数合計	98
ウイルス検査（ふん便・吐物）	181	ノロ（ＧＩ）	
		ノロ（ＧⅡ）	5
		ノロＧＩ＋ノロＧⅡ	
		ロタ	
		サポ	1
		その他	
		陽性数合計	6

表10　東京都におけるヒト由来ウイルス検出状況

2007年10月受付分　　東京都健康安全研究センター

検出ウイルス		検出数＊	検査材料	臨床診断名
インフルエンザウイルス	AH1	23	咽頭拭い液、うがい液	インフルエンザ
アデノウイルス	1型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	2型	4	咽頭拭い液、糞便	急性気管支炎、不明発疹
	4型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	5型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	6型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	型別不明	8	咽頭拭い液、糞便	気管支喘息、上気道炎、気管支肺炎、リンパ節炎
コクサッキーウイルス	B群5型	8	咽頭拭い液、糞便	急性咽頭炎、肺炎、川崎病、不明発疹
エコーウイルス	5型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	22型	1	糞便	無症状（流行予測事業検体）
	30型	3	糞便	無症状（流行予測事業検体）
エンテロウイルス	型別不明	24	咽頭拭い液、髄液	気管支炎、急性脳症、髄膜炎、上気道炎、不明発疹症
ライノウイルス		1	咽頭拭い液	上気道炎
単純ヘルペスウイルス	1型	1	水疱内容物	水疱瘡
	型別不明	4	咽頭拭い液、髄液、尿	無菌性髄膜炎、ヘルペス歯肉炎、熱性けいれん
ヒトヘルペスウイルス	6型	7	咽頭拭い液	突発性発疹、麻しん、ヘルパンギーナ、不明発疹症
	7型	6	咽頭拭い液	不明発疹症、熱性けいれん、敗血症
ＥＢウイルス		9	咽頭拭い液、糞便	頸部リンパ節炎、咽頭炎、扁桃炎、突発性発疹
サイトメガロウイルス		5	咽頭拭い液、糞便	急性肝炎、喘息性気管支炎、気管支肺炎
水痘帯状疱疹ウイルス		2	咽頭拭い液、髄液	無菌性髄膜炎
RSウイルス		4	咽頭拭い液	気管支炎、気管支肺炎
パラインフルエンザウイルス	1型	1	咽頭拭い液	気管支炎
	3型	1	咽頭拭い液	気管支炎
デングウイルス		2	血液	下痢、発熱、デング熱
ノロウイルス		1	糞便	急性胃腸炎
マイコプラズマ		2	咽頭拭い液	下気道炎、マイコプラズマ、急性咽頭気管支炎

＊分離試験又は遺伝子検査による

資 料

病原微生物検出情報（全国）

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による
検体採取月別、由来ヒト（2007年12月4日現在報告数）

〈エンテロウイルス、胃腸炎ウイルス検出状況〉

	Jun 06	Jul 06	Aug 06	Sep 06	Oct 06	Nov 06	Dec 06	Jan 07	Feb 07	Mar 07	Apl 07	May 07	Jun 07	Jul 07	Aug 07	Sep 07	Oct 07	Nov 07	合計
Enterovirus NT	9	39	20	14	17	13	6	-	2	4	1	5	7	6	-	2	1	3	149
Coxsackievirus A NT	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A2	12	28	8	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	8	4	4	1	-	69
Coxsackievirus A3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	13	4	2	1	-	27
Coxsackievirus A4	138	118	17	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	281
Coxsackievirus A5	11	5	4	1	4	3	2	1	-	-	1	1	9	39	14	11	-	-	106
Coxsackievirus A6	2	-	-	-	1	-	-	-	2	3	8	11	62	94	28	15	3	-	229
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	5
Coxsackievirus A9	23	24	27	34	16	4	2	1	-	1	-	-	-	3	2	-	-	-	137
Coxsackievirus A10	4	9	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1	10	37	19	20	8	-	112
Coxsackievirus A16	13	38	31	30	25	19	17	7	4	6	6	17	27	107	36	34	25	8	450
Coxsackievirus A21	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	5
Coxsackievirus B1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1	-	6
Coxsackievirus B2	2	12	11	19	18	22	14	7	2	5	4	3	3	4	3	4	4	-	137
Coxsackievirus B3	3	6	3	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	-	26
Coxsackievirus B4	3	16	7	20	8	3	4	3	1	1	1	1	1	8	8	5	2	-	92
Coxsackievirus B5	13	18	15	13	8	6	3	8	1	2	8	8	31	76	63	53	22	1	349
Coxsackievirus B6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus NT	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3
Echovirus 5	2	1	2	9	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	24
Echovirus 6	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	2	-	10
Echovirus 7	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 9	3	3	25	5	5	2	1	-	-	-	-	-	-	2	38	1	-	-	85
Echovirus 11	-	3	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	10
Echovirus 13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 14	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Echovirus 16	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9
Echovirus 17	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 18	115	146	115	48	46	17	9	2	-	-	-	-	2	5	9	5	-	-	519
Echovirus 25	3	14	7	7	3	4	1	-	1	1	-	-	-	4	6	7	5	-	63
Echovirus 30	9	43	44	21	7	3	7	1	2	2	2	1	9	23	67	48	21	1	311
Poliovirus NT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
Poliovirus 1	6	3	-	1	13	13	1	-	-	-	11	11	9	1	-	-	3	-	72
Poliovirus 2	4	-	1	3	6	5	2	1	-	1	7	11	7	4	-	2	5	-	59
Poliovirus 3	3	3	-	-	10	15	5	2	1	-	3	9	4	1	-	-	2	-	58
Enterovirus 68	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	4
Enterovirus 71	67	73	39	33	23	19	8	13	5	1	1	12	16	40	17	10	2	-	379
Parechovirus NT	5	11	7	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
Parechovirus 1	-	-	-	14	4	3	2	-	-	-	-	1	-	2	2	6	-	1	35
Parechovirus 3	3	16	7	2	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
Rhinovirus	15	7	4	1	8	13	13	4	7	9	20	14	18	17	4	5	11	-	170
Reovirus NT	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus 3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group unknown	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	5
Rotavirus group A NT	8	3	5	4	3	12	20	24	67	108	159	75	18	2	-	-	1	-	509
Rotavirus group A G1	-	-	-	-	-	-	2	1	3	13	28	16	1	-	-	-	-	-	64
Rotavirus group A G2	-	-	-	-	-	-	-	-	6	14	15	8	2	-	-	-	-	-	45
Rotavirus group A G3	-	-	-	-	-	-	3	2	12	14	14	5	3	-	-	-	-	-	53
Rotavirus group A G9	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6	16	3	2	-	-	-	-	-	39
Rotavirus group C	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	5
Astrovirus NT	2	3	-	2	-	-	-	2	1	3	7	8	3	1	-	-	-	-	32
Astrovirus 1	3	-	-	-	-	-	-	2	8	4	3	8	-	-	-	-	-	-	28
Astrovirus 2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Astrovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6
Small round structured virus	-	2	-	-	-	4	2	-	-	-	1	-	-	-	2	1	1	-	13
Norovirus genogroup unknown	1	-	2	3	17	99	52	15	6	3	6	2	1	-	-	1	-	-	208
Norovirus GI NT	1	4	6	-	10	9	12	13	10	5	1	11	1	2	-	-	-	-	85
Norovirus GI/1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
Norovirus GI/4	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
Norovirus GI/7	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Norovirus GI/8	-	-	-	1	2	-	1	-	4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	10
Norovirus GI/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GII NT	88	51	11	26	253	1147	1072	288	186	90	98	44	32	26	12	4	30	56	3514
Norovirus GII/2	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	5
Norovirus GII/3	-	-	-	-	1	-	5	1	-	2	1	-	2	-	-	-	5	-	17
Norovirus GII/4	15	5	4	9	98	414	318	119	75	32	16	6	6	3	2	1	9	14	1146
Norovirus GII/6	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
Norovirus GII/8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GII/9	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Norovirus GII/13	-	-	1	-	2	1	2	3	5	3	10	3	2	-	-	-	-	2	34
Sapovirus genogroup unknown	3	2	-	3	2	12	24	9	6	9	7	18	20	13	10	4	5	9	156
Sapovirus genogroup I	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	6
Sapovirus genogroup II	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Sapovirus genogroup IV	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	19	34
Sapovirus genogroup V	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3

NT:Not Typed

資 料

病原微生物検出情報（全国）

〈呼吸器ウイルス、アデノウイルスおよびその他検出状況〉

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による
検体採取月別、由来ヒト（2007年12月4日現在報告数）

	Jun 06	Jul 06	Aug 06	Sep 06	Oct 06	Nov 06	Dec 06	Jan 07	Feb 07	Mar 07	Apl 07	May 07	Jun 07	Jul 07	Aug 07	Sep 70	Oct 07	Nov 07	合計
Influenza virus A H1 NT	11	6	6	5	-	7	1	33	129	173	97	75	19	12	9	6	79	89	757
Influenza virus A H1 N1	1	2	1	-	-	-	1	10	15	18	14	1	-	-	-	-	3	15	81
Influenza virus A H3 NT	-	1	-	1	-	3	18	382	814	653	219	53	3	1	2	2	1	2	2155
Influenza virus A H3 N2	-	-	-	-	1	-	7	57	97	63	17	3	-	1	-	-	9	-	255
Influenza virus B	83	24	1	5	4	11	36	220	681	831	160	85	9	-	-	-	-	2	2152
Influenza virus C	3	-	1	1	1	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	14
Parainfluenza virus NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	4
Parainfluenza virus 1	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	3	5	16	4	6	6	3	49
Parainfluenza virus 2	4	1	1	1	4	2	7	2	2	2	1	-	3	-	-	-	1	-	31
Parainfluenza virus 3	24	13	1	1	2	1	-	-	-	-	4	17	24	22	2	-	-	-	111
Respiratory syncytial virus	7	3	4	4	9	23	77	90	28	21	14	9	5	5	6	6	15	11	337
Human metapneumovirus	24	15	3	2	1	1	2	4	2	18	31	59	32	18	4	3	5	3	227
Mumps virus	32	36	43	33	29	20	12	14	3	6	4	3	4	7	3	1	2	-	252
Measles virus genotype NT	2	1	-	-	-	-	1	-	1	2	5	60	30	14	9	3	14	4	146
Measles virus genotype A	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	5	2	1	-	-	-	12
Measles virus genotype D5	3	4	-	6	6	4	2	-	3	6	21	130	82	15	21	5	1	2	311
Measles virus genotype H1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
Rubella virus	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Adenovirus NT	6	9	7	5	5	25	8	15	11	15	7	16	8	3	3	2	4	1	150
Adenovirus 1	23	19	14	12	11	20	21	20	12	13	22	32	31	22	9	3	1	2	287
Adenovirus 2	57	33	30	16	25	33	49	35	25	35	38	54	63	37	16	11	4	1	562
Adenovirus 3	173	144	99	74	59	77	66	39	31	25	29	39	35	32	13	8	2	1	946
Adenovirus 4	4	5	2	2	1	1	4	-	1	4	3	4	2	-	1	2	-	-	36
Adenovirus 5	10	18	5	5	8	21	9	12	17	10	19	16	10	8	6	2	2	-	178
Adenovirus 6	5	4	2	2	2	11	6	-	3	5	4	3	2	-	-	1	-	-	50
Adenovirus 7	-	2	-	-	-	-	4	-	-	1	-	2	1	2	1	-	-	-	13
Adenovirus 8	1	-	2	18	10	2	2	3	1	6	1	-	-	-	2	1	-	-	49
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	1	3	1	1	1	-	-	11
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 17	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 19	-	1	-	-	1	2	1	1	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	10
Adenovirus 31	2	1	2	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	11
Adenovirus 37	1	2	3	6	4	3	2	4	4	3	7	4	5	2	2	2	-	-	54
Adenovirus 40/41	9	5	5	1	6	7	3	3	5	6	1	2	11	5	2	2	1	2	76
Adenovirus 40	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 41	-	2	3	-	-	8	3	-	2	2	1	1	6	1	1	2	3	-	35
Dengue virus NT	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Dengue virus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Dengue virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2
Dengue virus 3	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	6
Dengue virus 4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
Herpes simplex virus NT	4	-	3	1	-	3	8	3	3	4	-	3	1	2	2	1	4	1	43
Herpes simplex virus 1	7	11	12	10	8	8	11	8	6	6	10	11	7	6	2	2	9	-	134
Herpes simplex virus 2	-	-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
Varicella-zoster virus	2	2	2	-	-	1	3	1	1	-	-	1	4	-	3	-	-	-	20
Cytomegalovirus	5	9	5	3	1	1	10	4	2	4	6	6	2	1	4	10	6	4	83
Human herpes virus 6	21	13	21	9	8	8	6	10	10	14	17	18	11	2	2	-	-	-	170
Human herpes virus 7	3	2	3	1	1	1	1	1	3	5	2	1	-	-	-	-	-	-	24
Epstein-Barr virus	8	3	4	3	1	-	1	6	4	7	6	10	6	3	-	-	-	-	62
Hepatitis A virus	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
Hepatitis C virus	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Hepatitis E virus	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
B19 virus	3	4	3	1	-	3	2	3	1	-	3	1	2	-	-	-	-	-	26
Human immunodeficiency virus	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Chlamydophila psittaci	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Orientia tsutsugamushi	2	-	-	-	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	13	27
Rickettsia japonica	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	4

NT:Not Typed

古紙配合率100%
白色度70%
再生紙を使用しています。

東京都微生物検査情報

登録番号（19） 1

2007年12月

編集・発行 東京都健康安全研究センター
〒169-0073 東京都新宿区百人町3-24-1
電 話 03（3363）3231（代）
ＦＡＸ 03（3368）4060
e-mail：idsc@tokyo-eiken. go. jp

（禁無断転載）

印 刷 三松株式会社
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-1-1
電話 03（3940）1881